



リカバリー 全国フォーラム 2019

開催
案内



リカバリーを実現するサービスを求めて
～ピアサポートの可能性：その広がりと深まり～

9.21 **土** - 22 **日**

主催

認定特定非営利活動法人
地域精神保健福祉機構（コンボ）

帝京平成大学 池袋キャンパス 本館



FOLLOW US ON TWITTER
@recoveryforum



LIKE US ON FACEBOOK!
facebook.com/recoveryforum



COMHBO 認定特定非営利活動法人
地域精神保健福祉機構
Community Mental Health & welfare Bonding Organization

〒272-0031 千葉県市川市平田 3-5-1 トノックスビル 2F
Tel.047-320-3870 / Fax.047-320-3871 <https://comhbo.net>



リカバリー 全国フォーラム 2019

リカバリーを実現するサービスを求めて ～ピアサポートの可能性：その広がりと深まり～

リカバリー全国フォーラムは今年第11回の新たな10年をスタートします。過去10回にわたって、毎年2日間に約1400人の参加者を得て開催してきました。回を重ねるごとに、当事者・家族・精神保健福祉・医療関係者・市民など職種・所属を超えた仲間が全国から集い、リカバリーについて、そしてリカバリー志向サービスのあり方について活発な議論を重ねる場として定着しています。

今年のメインテーマは、昨年にひきつづき「ピアサポート」です。近年世界的に注目されているピアスタッフ、そして当事者の役割の広がりや深まりを中心に皆さんとともに議論をして、リカバリーを実現するサービスを社会に定着する方法をともに考えてみたいと思います。今回、基調講演は松本俊彦先生（国立精神・神経医療研究センター）にご講演頂きます。分科会には、いま注目される「リカバリーカレッジ」や「マインドフルネス」なども加わって、フォーラムの「広がり」と「幅」も広げていきたいと思っています。

ぜひとも多くの皆さまが、全国から積極的にご参画いただくことを心よりお待ちしております。

日程 2019 9.21(土) - 22(日)

主催 認定特定非営利活動法人
地域精神保健福祉機構（コンボ）

会場 帝京平成大学 池袋キャンパス 本館
▶ JR池袋東口から徒歩12分

定員 1200名



FOLLOW US ON TWITTER
@recoveryforum



LIKE US ON FACEBOOK!
facebook.com/recoveryforum

後援団体

*昨年度の後援団体に申請中 / 申請予定、順不同・法人種別略

- 内閣府 ● 厚生労働省 ● 東京都 ● 国立精神・神経医療研究センター ● 高齢・障害・求職者雇用支援機構 ● 全国社会福祉協議会
- 東京都社会福祉協議会 ● 全国精神保健福祉会連合会 ● 東京都精神障害者団体連合会 ● 日本自閉症協会 ● 日本てんかん協会
- 全国手をつなぐ育成会連合会 ● 日本難病・疾病団体協議会 ● 日本精神科看護協会 ● 日本精神保健福祉士協会 ● 全国精神保健福祉相談員会
- 精神科作業療法協会 ● 日本ピアスタッフ協会 ● 日本看護協会 ● 日本作業療法士協会 ● 日本社会福祉士会 ● 日本介護福祉士会
- 日本ソーシャルワーカー協会 ● 全国保健所長会 ● 全国精神保健福祉センター長会 ● 全国自治体病院協議会精神科特別部会 ● 日本精神科病院協会
- 日本精神神経診療所協会 ● 日本医師会 ● 全国精神障害者地域生活支援協議会 ● 全国精神保健職親会 ● 全国精神保健福祉連絡協議会
- 日本精神保健福祉連盟 ● 日本精神衛生会 ● 日本うつ病センター ● 日本いのちの電話連盟 ● 日本障害者リハビリテーション協会 ● きょうさるん
- 日本障害者協議会 ● 日本ソーシャルワーク教育学校連盟 ● 日本社会精神医学会 ● 日本精神神経学会 ● 日本総合病院精神医学会
- 日本精神科救急学会 ● 日本小児精神神経学会 ● 日本公的病院精神科協会 ● 日本精神保健看護学会 ● 日本精神障害者リハビリテーション学会
- SST普及協会 ● 心理教育・家族教室ネットワーク ● 日本訪問看護財団 ● ACT全国ネットワーク ● 日本集団精神療学会 ● 日本スポーツ精神医学会
- 日本社会福祉学会 ● 日本精神保健福祉学会 ● 全国救護施設協議会 ● 日本学校保健会 ● 全国養護教諭連絡協議会 ● NHK厚生文化事業団
- 朝日新聞厚生文化事業団 ● NHK エンタープライズ ● 東京都医学総合研究所

企画委員長

樋口輝彦（一般社団法人日本うつ病センター / 六番町メンタルクリニック）

企画副委員長

秋山剛（NTT 東日本関東病院）

企画委員

*敬称略・順不同

- 相川章子（聖学院大学） ● 相澤和美（国際医療福祉大学大学院 / 地域精神看護ケアねっと） ● 安西信雄（帝京平成大学）
- 伊藤順一郎（メンタルヘルス診療所しつぷろーれ / 認定 NPO 法人地域精神保健福祉機構） ● 宇田川健（認定 NPO 法人地域精神保健福祉機構）
- 大島巖（日本社会事業大学 / 認定 NPO 法人地域精神保健福祉機構） ※企画委員会総括幹事 ● 加藤大慈（戸塚西口りんどうクリニック）
- 川口敬之（NPO 法人精神科作業療法協会 / 北里大学） ● 窪田澄夫（一般社団法人日本精神科看護協会） ● 香田真希子（白鳥大学）
- 小阪和誠（一般社団法人ソラティオ / 一般社団法人日本メンタルヘルスピアサポート 専門員研修機構） ● 佐々木理恵（東京大学医学部附属病院）
- 島本禎子（杉並家族会 / NPO 法人あおば福祉会） ● 高橋清久（認定 NPO 法人地域精神保健福祉機構アドバイザー / 公益財団法人神経研究所精神神経科学センター） ※顧問
- 竹内政治（さいたま市精神障害者当事者会ウィーズ） ● 田中直樹（NPO 法人あおば福祉会 / NPO 法人全国精神障害者地域生活支援協議会）
- 中村亮太（横浜国立大学附属病院） ● 福井里江（東京学芸大学） ● 藤野英明（横須賀市議会議員） ● 増川信浩（WRAP ファシリテーター）
- 四方田清（公益社団法人日本精神保健福祉士協会 / 順天堂大学）



プログラム

9.21 土

9:30	受付開始
10:00-10:15	主催者挨拶
10:15-12:00	基調講演  講師 松本俊彦 (国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長)
12:00-13:20	昼休み * 13:10-13:20 ご案内タイム
13:20-14:40	トークライブ 私にとってのリカバリー ～私がリカバリーフォーラムから持ち帰りたいこと 2019～ (仮) 司会 宇田川健 (認定 NPO 法人コンボ) & 藤野英明 (横須賀市議会議員)
15:10-17:40	分科会 *詳細は次ページをご覧ください。
18:00-20:00	懇親会

プログラム

9.22 日

9:00	受付開始
9:30-11:45	シンポジウム リカバリーを実現するサービスを求めて ～ピアサポートの可能性：その広がりと深まり～ (仮)
11:45-13:00	昼休み
13:00-15:30	分科会 *詳細は次ページをご覧ください。
15:50-16:40	クロージング

※プログラム・出演者は変更の可能性があります。



1	<p>リカバリー宣言 2019 ～あなたの出会いたい人は誰ですか？～ ×きらり東京 2020</p> <p>今年のコラボ相手は、「きらり東京 2020」の方々。「きらり東京」は、「コラボレーション」を旗印に、ピアサポーター、精神科医、看護師、PSW、OT、心理士、家族など様々な人たちによって構成されたチームです。これまであり得なかった出会いの時を作ります！そして、ちょっと新しい未来を、皆さんと。</p> <hr/> <p>「きらりの集い・東京 2020」実行委員の有志 & 協力者の皆さん</p>	講演 & ワールドカフェ
2	<p>ピアスタッフに求めること</p> <p>近年、精神保健福祉の現場ではピアスタッフ、ピアサポーターと呼ばれる人たちが注目を集めています。しかしながら、その地位、待遇、役割はどうなっているのでしょうか。現場でピアスタッフに求められることは、何なのでしょう？ピアスタッフでありながら施設長をしている方、ピアスタッフの雇用主の方などをシンポジストに招き、議論したいと思います。</p> <hr/> <p>日本ピアスタッフ協会：磯田重行（リカバリーセンターくるめ）、相川章子（聖学院大学）、眞島栄（まるめる）、鷹尾和顕（つばめ福祉会）、菅原小夜子（こころ）</p>	シンポジウム & グループワーク
3	<p>双極性障害 人生行ったり来たりがリカバリー！</p> <p>この分科会では、双極性障害の経験者と精神科医が、双極性障害のリカバリーについて考えます。体験に学ぶこと、仲間作り、WRAP、そして信頼できる科学的な情報など通して、行ったり来たりする双極性障害の人のリカバリーについて語り合しましょう。</p> <hr/> <p>秋山剛（N T T 東日本関東病院）、市川晴美（リカバリーのまなびや IN つくば）、松岡瑛美（WRAP ファシリテーター）、他</p>	シンポジウム
4	<p>私たちの手でリカバリー志向の精神科診察を実現しよう！～共同意思決定支援システム「SHARE」の体験ワークショップ～</p> <p>「SHARE（シェア）」は、当事者が自分の希望や願いを精神科診察に積極的に持ち込み、医師と共同で自分が求める診察を実現していく、パソコンを用いた共同意思決定支援システムです。SHAREの活用方法やSHAREを介したピアサポートを皆でじっくり体験したいと思います。</p> <hr/> <p>SHARE 普及推進委員会：伊藤順一郎・佐藤由美子・二宮史織・久永文恵・福井里江・藤田英親・松谷光太郎、板垣貴志（株式会社アクセライト）</p>	ワークショップ
5	<p>働く発達障害の声と声</p> <p>そもそも発達凸凹のある当事者が企業で働くこととは？働く当事者の思いや工夫、さまざまな声を聞き、会場の皆さんと対話したいと思います。</p> <hr/> <p>大島みどり（ユースキャリアセンターフラッグ）、働く当事者の皆さん、他</p>	ワークショップ
6	<p>ピアサポートとともにひろげる医療の場におけるリカバリー</p> <p>仲間同士の支え合い（ピアサポート）は、精神医療の場におけるリカバリーの実現に向けた可能性を広げています。医療の場でピアサポーターと専門職が協働したことをきっかけに地域に移った当事者やピアサポーター、専門職の体験に耳を傾け、リカバリー志向サービス実現への具体的な行動プランについて語り合しましょう。</p> <hr/> <p>相澤和美（国際医療福祉大学大学院）、佐々木理恵（東京大学医学部附属病院）、川口敬之（北里大学）、澤田高綱・和田公一（ほっとぽっと）、中林澄明（はらからの家）、他</p>	シンポジウム & グループワーク
7	<p>働き方改革!! ～ソーシャルファームから超短時間雇用まで～</p> <p>一般雇用・障がい者雇用という枠組みではない多様な働き方や、働きやすい働き方が求められています。ソーシャルファームという生きづらさを抱えた人が働きやすい仕組みづくりや、超短時間でも働ける仕組みづくりを実践している団体の活動報告をもとに意見交換を行い、『多様な働き方』について皆さんと考えを深めていきます。</p> <hr/> <p>川田史郎・西田史恵・是澤篤志（企業組合 We need）、超短時間雇用を導入している企業、他</p>	シンポジウム & ワークショップ
8	<p>家族支援と家族のピアサポート</p> <p>家族支援と家族のピアサポートについて、新しい動きなどを紹介しながらピアサポートの魅力と可能性を考えます。</p> <hr/> <p>各地の家族会の皆さん</p>	シンポジウム & ワークショップ
9	<p>マインドフルネス ～からだの声に気づくことから始めてみよう～</p> <p>マインドフルネスとは、意図的に過去でも未来でもなく、今この瞬間に気づいている状態を指します。この分科会では、からだの感覚に意識を向ける瞑想を通して、近年メディアでも多く取り上げられているマインドフルネスを体験します。</p> <hr/> <p>下平美智代（国立精神・神経医療研究センター）、他</p>	ワークショップ
10	<p>オープンダイアログ：7原則のレクチャーと対話実践のワーク</p> <p>オープンダイアログは、フィンランド西ラップランド地方で開発された地域精神医療のアプローチです。昨年3月にODNJPが発表した、「オープンダイアログ対話実践のガイドライン」にもとづいて、ワークを交えながらオープンダイアログの思想と原則を学びます。</p> <hr/> <p>オープンダイアログ・ネットワーク・ジャパン（ODNJP）：石川真紀、岩波孝穂、北麻希子、森田展彰、山田成志、吉澤美樹、他</p>	ワークショップ



11	<p>WRAP – 元気回復行動プラン</p> <p>WRAP 中の「自分の生活の工夫」＝「元気に役立つ工具箱」を中心テーマに、お互いの経験から学びあいます。「元気を回復したい」、「機会がなくて…」、「今年も行きたい！」などなど、どんな方も大歓迎！進行は全国の「WRAP ファシリテーター」達。「学び」と「出会い」の場に、是非、どうぞ！</p> <p>全国の WRAP ファシリテーターの皆さん</p>	ワーク ショップ
12	<p>リカバリーカレッジ ～リカバリーが立ち現れる学びあいの場～</p> <p>近年世界中でムーブメントとなっている英国発の「リカバリーカレッジ」。リカバリーに関心がある人なら誰もが（当事者も支援職もご家族も！）学生になることができ、共に学びあいます。当事者と支援職、家族が、「共に学びあう」と、どのようなことが起きるのでしょうか？「共に学びあう場づくり」について皆さんと一緒に考えてみたいと思っています。</p> <p>佐々木理恵（東京大学医学部附属病院）、真嶋信二（ACTIPS）、池田直子（しん）、他</p>	シンポジウム & ワークショップ
13	<p>精神科報道ガイドラインを作ろう！ ～アンチスティグマとリカバリー～</p> <p>大きな事件が起こった時、マスコミやネットなどで、精神疾患と関係あるのではないかなど憶測が飛び、精神科への通院歴などが報道されます。その時の当事者、家族の心の傷は大きいと思います。今回は、薬物報道ガイドライン作成に関わった、評論家・ラジオパーソナリティの荻上チキさんを迎え、全員で精神科報道ガイドラインを作り上げるセッションを行います。</p> <p>荻上チキ（評論家・ラジオパーソナリティ）、宇田川健（コンボ）、原田幾世、島本禎子（杉並家族会）、増田史（慶應義塾大学）、宮坂勇（このは）、高橋清久（コンポアドバイザーボード）、他</p>	会場全体で セッション
14	<p>IMR2019 ～いまからみんなでリカバリー～（IMR＝Illness Management and Recovery: 疾病管理とリカバリー）</p> <p>IMR はリカバリーにとっても有用なプログラムです。IMR では最初にリカバリーについて話し合い、1人1人の目標をつくり、それを実現するために病気やストレスの対処などについて、語り合いながら学んでいきます。IMR の説明のほかに、IMR を実践する施設から、IMR がリカバリーにどう役立ったか、また率直な感想を当事者と実践者が話します。</p> <p>藤田英美、加藤大慈、内山繁樹、横浜市生活支援センター西の皆さん、永瀬誠、吉見明香、中村亮太、渡辺厚彦、中村正子、岸貴雅、齊藤祥子、堺孝太郎、佐藤千春、鷹岡病院の皆さん</p>	シンポ ジウム
15	<p>当事者の子育てを支えるための家族丸ごと支援</p> <p>この分科会では、地域のサポートを受けながら子育てをしている当事者に体験を、また、配偶者や子どもの立場の家族にも、それぞれの困難と家族自身のピアサポートについて語って頂きます。その上で、当事者にとっての結婚、子育ての意味を考えるとともに家族丸ごと支援のあり方を探ります。</p> <p>横山恵子（埼玉県立大学）、蔭山正子（大阪大学大学院）、前田直（杏林大学・配偶者の会）、子育てをされている当事者、桜野はな子（配偶者の会）、小林鮎奈（こどもびあ）、他</p>	シンポ ジウム
16	<p>IPS 個別就労支援 ～ピアサポートとリカバリー～</p> <p>「リカバリーにおいて「働く」ことは、重要な位置をしめる」と言われていますが、実際自分にとって「働く」ということと「ピアサポート」はどんな意味を持つのかを、あらためて考えてみませんか？ 新たな自分との出会いがあるかもしれません。</p> <p>本多俊紀（コミュネット楽創）、池田真砂子（ルンアルン1）、大島みどり（ユースキャリアセンターフラッグ）、IPS 利用者</p>	シンポ ジウム
17	<p>リカバリーの時代！ 薬とのつきあい方が変わってきた</p> <p>リカバリーの考え方に基づく疾病管理、医療の場における共同意思決定、診療報酬改定による多剤使用の制限など、この10年で薬とのつきあい方は大きく変わってきました。この時代の流れを捉え直すとともに、これからの時代の流れがどうなっていくのか、ちょっとした未来をも見据えた分科会です。</p> <p>夏苺郁子（やきつべの径診療所）、堀合研二郎（シャローム港南）、香取牧子（つばさクリニック・ACT-Aile）、他</p>	シンポ ジウム
18	<p>SOS を出さずらい人やその家族へのアウトリーチ ～引きこもり、ホームレス、行政などの現場から～</p> <p>必要なサービスが目の前にあっても自ら声を上げられず、なかなかそこに繋がれない方々がいます。もっと SOS を出しても良いんだよ！ 支援を求めても大丈夫なんだよ！ というメッセージとともに、そうした SOS を出しづらい方々と向き合い、支援者側から寄り添っていくアウトリーチについて、皆さんと対話を重ねたいと思います。</p> <p>梁田英麿（東北福祉大学せんだんホスピタル）、渡邊乾・青柳雄三（訪問看護ステーション KAZOC）、ホームレス支援の実践者、西内絵里沙・中西清晃（所沢市アウトリーチ支援チーム）</p>	シンポ ジウム
19	<p>みんなで考える！ デイケア改革</p> <p>それぞれの地域や立場、デイケアの現場で、リカバリーの風をどのように起こしていけるでしょうか？「デイケア改革」をテーマにいくつかの実践や経験を紹介した上で、ユーザーやご家族、支援者等の様々な立場の皆さんと、それぞれの立場でできることを考える場にしたいと思います。</p> <p>佐竹直子（国立精神・神経医療研究センター）、種田綾乃（神奈川県立保健福祉大学）、他</p>	シンポジウム & ワークショップ
20	<p>暮らしを支えるシステムづくりを考える ～精神障害にも対応した地域包括ケアシステムを視野に入れて～</p> <p>厚生労働省は、精神障害者が地域で自分らしい暮らしができるよう「精神障害に対応した地域包括ケアシステム」の構築を目指すことを明確化し、取り組みが始まっています。このシステムづくりは実際にどんなことを目指しているのか？ 各地でどんな取り組みが行われているのか？ どんな課題があるのか？ などを知り、それぞれの立場でできることについて考えます。</p> <p>藤井千代（国立精神・神経医療研究センター）、他</p>	シンポ ジウム



1 参加登録

*電話でのお申込みはお受けいたしませんので、あらかじめご了承ください。

●ウェブサイトからの申込み方法 *クレジットカードによるお支払いが可能です

リカバリー全国フォーラム 2019
<https://va.apollon.nta.co.jp/recovery2019/>

事前参加・宿泊等の
申込み・お支払い

申込み完了



<https://va.apollon.nta.co.jp/recovery2019/>

ウェブサイトの問い合わせ

日本旅行千葉支店「リカバリー全国フォーラム」係 〒260-0013 千葉市中央区中央 2-3-16
TEL: 043-227-2307 FAX: 043-225-2241 平日 10:00 ~ 17:00 (土・日・祝日休業)

●ファックス・郵送からの申込み方法

裏表紙の
申込書に記入

お支払い

FAX・郵送

申込み完了

参加申込み期限
2019年9月6日(金)

振込先

郵便振替 00230-2-116537
リカバリーフォーラム

参加費・お弁当代・懇親会費・宿泊費・賛助会費・ご寄付の代金をお振込みの上、申込書をお送りください。

*恐れ入りますがお振込み手数料は、お客様にてご負担ください

郵送先・FAX

〒272-0031
千葉県市川市平田 3-5-1 トノックスビル 2F
認定 NPO 法人コンボ「リカバリー全国フォーラム事務局」

FAX: 047-320-3871

2 参加費

(円)

種別	事前登録	当日参加	1日参加 (当日のみ)
一般	10,000 (9,000)	11,000	----
学生	6,000 (5,000)	7,000	----
家族	5,000 (4,000)	6,000	5,000
当事者	4,000 (3,000)	5,000	4,000

*カッコ内は賛助会員料金。新しく賛助会員のお申込みをされた場合は、賛助会員の参加費が適用されます。

*団体賛助会員の場合は、会費納入人数分のみ賛助会員料金が適用されます。(2冊申込んでいる場合は2名分など)

*キャンセルされた場合でも、参加費・お弁当代・懇親会費は返金いたしませんので、ご留意ください。

3 分科会

ご希望の分科会の番号を申込書にご記入ください。
先着順にて受付します。

*基調講演・トークライブ・シンポジウムについては、全体会ですので、特にご記入の必要はありません。

4 お弁当

申込書のお弁当欄にご記入ください。

● 料金：1,080円(税込)

*お肉とお魚が選べます
*日替わり。お茶付き

5 懇親会

申込書の懇親会欄にご記入ください。*当日受付は行いません

- 懇親会：お一人様 4,320円(税込) ● 日時：2019年9月21日(土) 午後6時~午後8時
- 会場：帝京平成大学 3F 食堂

6 ご寄付

● リカバリー全国フォーラム 2019 の運営費にあてるため、ご寄付をお願いしております。

*申込書のご寄付の欄に金額を記入し、参加費等といっしょにお振込みください。

*いただいたご寄付につきましては、寄付金控除の対象となります。

*3,000円以上ご寄付いただいた方には特典をご用意しております。詳細はコンボホームページ(<https://www.comhbo.net/>)をご覧ください。

*ご寄付いただいた方のお名前をプログラム集(事前申込締切日までにご寄付いただいた方)や報告書、ウェブサイト等に掲載させていただきます。ご希望の方は申込書の該当欄に✓をお願いします。(ペンネーム可。✓がないものは掲載いたしません。)

大会を成功させるために、ご協力をよろしくお願いいたします。

● Tシャツ募金も実施中です。 <https://www.comhbo.net/> からお申込みください。

7 ご宿泊

宿泊施設	部屋タイプ	宿泊料金（朝食付き・税サ込）			アクセス
グランドシティ池袋	シングル	9/20 ▶12,210円	9/21 ▶12,750円	9/22 ▶12,750円	JR池袋駅（東口）徒歩5分
	ツイン	9/20 ▶9,510円	9/21 ▶10,050円	-----	
第一イン池袋	シングル	9/20 ▶11,990円	9/21 ▶14,150円	-----	JR池袋駅（東口）徒歩2分
ルートイン東京池袋	シングル	9/20 ▶11,640円	9/21 ▶15,640円	-----	JR池袋駅（東口）徒歩6分
ザ・ビー池袋	シングル	9/20 ▶17,270円	9/21 ▶17,270円	9/22 ▶17,270円	JR池袋駅（東口）徒歩3分

- 1、ツインルームは2名様でのお申込みとなります（同室者名も申込書にご記入ください）
- 2、禁煙・喫煙ルームをご希望の場合は、申込書に✓をご記入ください。
- 3、お申込み受付順に手配いたします。ご要望に添えない場合もございますのであらかじめご了承ください

8 当日の案内

リカバリー全国フォーラム事務局より「参加証」をお送りいたします。
そちらをご持参の上、大会当日の「事前受付」にお越しください。

※参加証の発送は8月1日以降になります。

- 会場内及び大学敷地内は禁煙です。タバコをお吸いになる方は公共の喫煙所をご利用ください。

9 変更・取消

- ウェブサイトからお申込みいただいた方は、ウェブサイトから変更・取消をお願いします。
- FAXにてお申込みいただいた方は、リカバリー全国フォーラム事務局まで、FAXにてご連絡ください。
- 電話での変更・取り消しはお受けできかねますのでご了承ください。
- 振込みいただいた代金（宿泊費以外）の返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

宿泊取消料 ※返金はフォーラム終了後となります。お振込み手数料はお客様負担になります。

取消区分	21日前まで	20日～8日前	7日～前日	当日・無連絡
取消料	無料	10%	20%	100%

10 アクセス

帝京平成大学（池袋キャンパス・本館）

〒170-0013 東京都豊島区池袋2丁目51-4

- JR「池袋駅」東口から徒歩12分
- 東京メトロ有楽町線「東池袋駅」から徒歩10分
- 都電荒川線「向原駅」から徒歩10分

*お車でのご来場はご遠慮願います（駐車場はありません）。



《国内募集型企画旅行で旅行条件書（抜粋）》この宿泊案内（書面）は、旅行業法第12条の4に定めるところの取引条件の説明書面及び同法第15条に定めるところの契約書面の一部となります。詳しい旅行条件は、<https://va.apollon.nta.co.jp/recovery2019/> でご確認のうえお申込みください。●個人情報の取扱いについて 当社は、旅行申込の際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。なお、当社グループ会社の名称及び各会社における個人情報取扱管理者の氏名については、当社のホームページ（<http://www.nta.co.jp>）を参照ください。●募集型企画旅行約款について書面の条件書に定めない事項については当社旅行業約款（募集型企画旅行契約の部）によります。当社の旅行業約款を希望の方は、当社にご請求下さい。当社旅行業約款は、当社ホームページ（<http://www.nta.co.jp>）からもご覧になれます。●その他旅行条件及び旅行代金算出の基準日は2019年6月14日基準にしております。

お問合せ



COMHBO 認定特定非営利活動法人
地域精神保健福祉機構
COmmunity Mental Health & welfare Bonding Organization

「リカバリー全国フォーラム事務局」

TEL : 047-320-3870 FAX : 047-320-3871

営業時間 月～金 9:30～18:00（土・日祝祭日休み）

〒272-0031 千葉県市川市平田3-5-1 トノックスビル2F

リカバリー全国フォーラム 2019 申込書

申込締切日：2019年9月6日(金)

- ◆「ウェブサイト」からの参加申込・宿泊予約が可能です → <https://va.apollon.nta.co.jp/recovery2019/>
- 太枠内は全てご記入下さい ■ 該当する□には✓印を付けてください
- お一人様1枚をご記入下さい (不足の場合はコピーしてください)

申込日：2019年 月 日

参加者名 (フリガナ)		年代	e-mail	お知らせメール便登録済みの方は✓を		
		歳代		<input type="checkbox"/>		
参加証等送付先 送付先：□自宅 □勤務先 □その他 () ※自宅以外は勤務先名までご記入ください		送付先名：		初めて参加する方は✓を		
送付先：〒 住所				<input type="checkbox"/>		
TEL：		FAX：				
このフォーラムを何で知りましたか？ (✓をつけてください) □こころの元気+ □開催案内 □メール □ホームページ □その他 ()						
所属 該当に○	01 福祉サービス事業所 02 グループホーム 03 企業 04 就業・生活支援センター 05 保健所 06 デイケア 07 精神保健福祉センター 08 行政 (国・都道府県) 09 行政 (市町村) 10 病院 11 診療所 12 ハローワーク 13 福祉事務所 14 家族会 15 当事者会 16 その他 () 17 なし					
職種 該当に○	01 職員・世話人・相談員 02 管理者 03 医師 04 OT 05 心理士 06 精神保健福祉士 07 ピアスタッフ 08 保健師 09 看護師 10 職業相談員 11 事務職 12 当事者 13 ボランティア 14 家族 15 企業 16 研究者 17 ホームヘルパー 18 その他 () 19 なし					
参加区分 該当に○	一般の方 1. 一般 (10,000 円) 2. 学生 (6,000 円) 3. 家族 (5,000 円) 4. 当事者 (4,000 円) 賛助会員の方 5. 一般 (9,000 円) 6. 学生 (5,000 円) 7. 家族 (4,000 円) 8. 当事者 (3,000 円) (賛助会員割引) 賛助会員番号：					
分科会 番号を記入	9/21 (土) 第1希望 第2希望 第3希望 9/22 (日) 第1希望 第2希望 第3希望			※参加を希望する分科会の番号を記入 ※必ずご記入ください。申込み状況によりご希望に添えない場合がございます		
お弁当	該当項目に○ (各 1,080 円)：1. 9月21日・肉 2. 9月21日・魚 3. 9月22日・肉 4. 9月22日・魚					
懇親会	該当項目に○ 9月21日の懇親会に 1. 参加する (4,320 円) 2. 参加しない					
宿泊 1名様料金 ご希望の方は該当項目に✓印をつけてください。 (朝食付・税サ込)	9/20 (金)	<input type="checkbox"/> グランドシティ池袋	□シングル 12,210 円 □ツイン 9,510 円 同室者名 ()			
		<input type="checkbox"/> 第一イン池袋	□シングル 11,990 円			
		<input type="checkbox"/> ルートイン東京池袋	□シングル 11,640 円			
該当に✓印 □禁煙 □喫煙 ご希望に添えない場合がございます	9/21 (土)	<input type="checkbox"/> グランドシティ池袋	□シングル 12,750 円 □ツイン 10,050 円 同室者名 ()			
		<input type="checkbox"/> 第一イン池袋	□シングル 14,150 円			
		<input type="checkbox"/> ルートイン東京池袋	□シングル 15,640 円			
該当に✓印 性別 □男 □女	9/22 (日)	<input type="checkbox"/> グランドシティ池袋	□シングル 12,750 円			
		<input type="checkbox"/> ザ・ビー池袋	□シングル 17,270 円			
賛助会員申込・寄付	該当項目に○をつけてください 1. 賛助会員 (年 6,000 円) に申込み 2. 寄付する 円 ※ご寄付を頂いた場合の氏名の公表：□参加者名で □ペンネーム () □匿名で					
合計金額	参加費	お弁当代	懇親会費	宿泊費	新規の賛助会費	ご寄付
	円	円	円	円	円	円
						▲新しく会員になる方

合計金額 円

※申込書は代金をお振込みの上、FAX:047-320-3871 までお送りください。

◆振込先 郵便振替 00230-2-116537 リカバリーフォーラム *振込み手数料は本人負担をお願いします。青い振込用紙を使用してください

振込人名義：	振込日：2019年 月 日	領収書宛名： (必要な方)
--------	---------------	------------------